

女子部 習字

「2016年度の習字」

二宮 幸子

2016年度は、合計36回の習字提出があった。「人」の判を押したものを、毎週金曜の昼食時に食堂にはり出した。今年度は、渡辺、竹上、加地、二宮、小谷野（高等科3年添削）で習字を担当し、4人が交代で解説した。書初めには、3人に「地」の判を押すことができ、皆で喜び合った。

今年度は、女子部の年間目標が「使命に生きる」であった。行事の目標の中で、高等科遠足は「頂に咲け」、美術展は「百花繚乱」、と花開く意味合いの言葉があった。かつて、F.W.ライトが、「生徒はいかにも校舎に咲いた花にも見える」と言ったように、生き生きと生活する者の姿は、美しい花に譬えられる。1本の莖か、きりきりシャンと咲く桔梗なのか、今は向日葵のような花なのか・・・それぞれの生徒が咲かせる花は様々。今年の体操会は、大雨の中の開催であった。1枚の習字から行事の様子や、それぞれの人の心持ちや得られたものなどを想像していただければ幸いである。



色々な花が咲いた

高三 頂上の
景色

高三 登山へ
の覚悟

高一 充実
した日々

高一 挑む

高一 自然の
恵み

高三 各々の
頂へ

遠足

中一 四年に
一度

中等科一年 芸術
とは

中三 皆違つて
皆良い

高二 美に
触れる

高三 美を
求める心

高三 創造的
行事

美術展

高三 姉妹を
迎えて

中三 新しい
仲間

高一 友を
支える

高等科一年 愛しい
友よ

中三 ともに
生きる

高一 新たな
同志と

友と共に

高一 皆の
笑顔

中三 笑顔の
力

中等科一年 笑顔で
対応

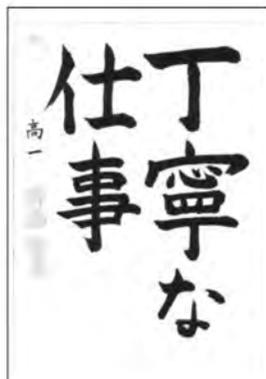
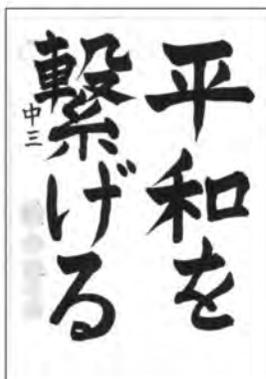
笑顔

中二 信頼
し合う

中三 信頼し
協力す

中三 協力
して

信頼と協力



2016年度 書初め「地」

